

令和5年7月18日

飯能市立美杉台中学校 保護者 様

飯能市教育委員会  
教育長 中村 力  
飯能市立美杉台中学校  
校長 戸口 智雄

飯能市立小・中学校における生成A Iの利用に関する  
暫定的利用方針について（依頼）

日頃より、保護者の皆様には、本市の教育行政及び学校の教育活動に格別のご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、近年、話題となっている教育現場における生成A Iの利用につきましては、国において、幅広い有識者、中央教育審議会委員からの意見聴取を経るなどして、様々な検討、議論がなされているところです。

この度、文部科学省において、「初等中等教育段階における生成A Iの利用に関する暫定的なガイドライン（令和5年7月4日、文部科学省作成）」が作成され、過日、文部科学省から通知が発出されました。

その通知によると、今回のガイドラインは、令和5年6月末日時点の知見をもとに暫定的に取りまとめたもので、今後も様々なルールづくりの進展や科学的知見の蓄積などを踏まえて、機動的に改定していくこととしており、学校関係者が現時点での活用の適否を判断する際の参考資料として利用するものとのことです。

本市教育委員会では、この内容を踏まえ、本市の市立小・中学校の教育活動において、教育上の観点から、暫定的ではありますが、まずは生成A Iの利用を制限する場面と児童生徒が個人的に利用する場合の注意事項について下記のとおり取りまとめましたので、保護者の皆様にお知らせするとともに、その趣旨を十分にご理解いただき、ご家庭での学習活動においても参考にしてくださいようお願いいたします。

記

1 小・中学校の教育活動における生成A Iの利用の制限について

(1) 小・中学校で児童・生徒に貸与している学習用タブレットには、生成A Iのアプリケーションを装備しないこと

(2) 児童・生徒に対して課す宿題や課題等を行う上では、生成A Iを利用させないこと

ア レポートなどの作成に当たっては、生成A Iを利用しないこと

児童・生徒が自分の力で調べ、まとめることが学習の目的です。生成A Iに調べさせ、まとめさせてしまえば、自分の力がつきません。また、生成A Iの回答が必ずしも正しい訳ではありません。

イ 読書感想文などの作成に当たっては、生成A Iを利用しないこと

読書は、本を読み切る力、読解力、想像力など様々な力を養うことに不可欠な活動で、読書をして自分が感じたこと、気づいたこと、考えさせられたことなどを感想文としてまとめることで、読書を通して育まれる力が効果的に身についていくようになります。

ウ 計算や翻訳などを行う上で、生成A Iを利用しないこと

算数・数学や理科などの計算や日本語と英語の翻訳などは、自分自身の力でやるのが学習の目的です。生成A Iに解かせて答えだけを書いても自分自身の力をつけることにはつながりません。俳句、短歌、絵、イラスト、作曲、作詞なども同様です。

## 2 児童・生徒が個人的に利用する場合の注意事項について指導すること

(1) 生成A Iの回答を正しいものと思い込まないこと

生成A Iは、必ずしも正しい回答をする訳ではありません。生成A Iは、インターネット上のあらゆる情報をもとに「それらしい」回答を作成します。インターネット上のあらゆる情報は決して正しい情報という訳ではなく、中には、偏見、悪意、悪口、誹謗中傷、人権差別などに満ちた内容やフェイクニュースのように意図的に事実とは異なる内容を作成したものもあります。そのため、生成A Iの回答を正しいと思い込んで利用した場合、知らずに他人を傷つけてしまったり、無用な混乱を招いたり、大きな問題を引き起こしてしまったりすることに加担してしまうことにつながりかねないリスクも十分に念頭に置く必要があります。

(2) 自分や他人の個人情報、秘密にしている内容等を安易に書き込まないこと

SNSやインターネット上に公開されている個人情報については、生成A Iがその情報を読み込んで勝手に利用しています。そのため、自分や他人の個人情報や秘密にしている内容等を安易に書き込んだり公開しないようにしましょう。

(3) 年齢制限・保護者同意等の利用規約の遵守

生成A Iソフトには、利用規約が定められており、年齢制限や保護者の同意が求められています。特に、小学生段階の児童に利用させることには慎重なご対応をお願いいたします。